

2022年5月8日(日)

★:新規役員改正

総会

会長：岡本 久二代

副会長：藤澤 茜

川添 美智

会計：平木 陽子

事務局：高木 千晶

企画運営委員長：土居 やよい

編集広報委員長：清水 美沙

監事：森 優子

大橋 茂美



〳 編集広報委員が新会長に聞いてみました 〵

インタビュー

新会長

岡本 久二代さん

(高松市SSWer)

「どんな協会にしていきたいですか？」

まずは、会員の皆さんに「入会してよかった」と感じてもらえるような協会にしたいです。ソーシャルワークをするうえで、協会に所属していることが気持ちの面でもスキルでも何かプラスになればと思います。

「どんなことがプラスになったらいいなって思いますか？」

人それぞれ求めているものが違うと思いますが、ソーシャルワークをするにあたっての迷いや、活動の裏付けが欲しいときもあると思います。例えば、偶数月の第1土曜日に朝活を開催していますが、朝活を通じて他の人も自分と同じように悩んだり、困ったりしているのを知ることや、こういう風に考えるといいんだなという気づきがあったらいいなと。

「どんなことを協会でしてみたいですか？」

今は難しいですが、関係機関や施設、事業所の見学をしたいです。新しく顔と顔が繋がって、実践のなかで「あの事業所があった、〇〇さんがいた」と思い浮かぶような、つながりをつくりたいです。

コロナで出来ることも限られていますが、そんな時だからこそ、オンライン研修会や朝活が生まれました。先月の朝活は、愛媛県のスクールソーシャルワーカー(以下、SSWer)さんが参加してくれていました。オンラインのおかげで、県外の方が参加してくれる機会が生まれ、お互いの刺激になっています。今の状況を逆手にとって、さらに新しいことしてみたいですね。

「SSWerとして大切にしていることはなんですか？」

子どもとかかわる前提として、「**子どもの変わる可能性を信じる**」ことを大切にしています。それは、教員をしていた頃から変わりません。

「子どもの可能性じゃなくて“子どもの変わる可能性”ですか？」

私は子どもの可能性は無敵大、と無責任には言えません。大切なのは、今もし困難な状況にあっても、子どもは変わっていく、この先もずっと同じではないということを心から信じられるか。長い時間がかかることもあるけれど、変わる時は急に変わったりします。家に引きこもっていた子が急に学校に来たり、何か新しいことを始めたりという例をたくさん見てきたので、いつも子どもってすごいなって思っています。

「かかわっているからこそ、わかることですね。」

勝手に変わるのではなく、いろいろと手を変え品を変え、時には引いてみたり、あーでもないこーでもないとやってみた結果、子どもが変わることがある。もちろん変わらなかった事もあるけれど、長い人生の中でいつかは変わるかもと信じて取り組んでいます。

「SSWerのやりがいってどんなところですか？」

卒業するときに、子どもや保護者から「ありがとうございました」と言われると、また頑張らなきゃと思います。普段から**子どもの言葉や姿からエンパワメント**されていると感じることがあります。

あとは、**小さな変化**を見出せると嬉しいですね。例えば家庭訪問した時に、隙間からちらっと見えた、声がかきた、保護者の表情がやわらかくなったとか。そのひとつひとつを見逃さないぞって。

「関係構築で意識していることってありますか？」

最初は全然できなかったです。先生たちもこの人どんな人？って感じて、関係構築にはかなり時間がかかりました。あえて言えば、自分から動くというのかな。

「岡本さんは、さらっと関係構築していると思っていました。」

初めは何をしたらいいかわからなくて。校長先生に「私は何をしたらいいですか」と泣きついたこともありまして。結局は実践を通じて、子どもや先生たちに**少しずつSSWerを知ってもら**うしかありませんでした。

「地域とのつながりをどうつくりられましたか？」

アポをとってNPO法人や、地域の学習支援教室、民生委員さんの集まりなどに挨拶に行き、その後も何かにつけ足を運びました。いったん関係ができると、子どもの変化に気づいた地域の方から連絡が入ることもあったりします。

「協会員に知ってほしいことはありますか？」

協会に入ると、研修が受けられる、仲間ができる、という点も大事ですが、**SSWerの仕事や立場を守**っていくために協会として何ができるのか、**専門職としての責任をどう社会に対して果たしていくのか**という点も大事です。

会長、副会長を中心に、香川県や市町のいじめ対策や子どもの貧困対策、ヤングケアラー等の委員会に出席して、SSWerとしての立場で発言しています。SSWerの立場で意見を求められたり、講師派遣を依頼されたりと、協会としていろいろな形で社会に対する働きかけをしていることも知ってほしいです。

「ニュースレターでも発信していきます！」

直近でいうと、香川県 子ども家庭課の「ヤングケアラー実態調査」(6月実施)の調査項目を検討する会議に会長として参加しました。

「あれですか！ 答えましたよ。」

定例会や研修会、朝活などでの皆さんの声を集約し、協会を代表してさまざまな場面で発信しています。そのために会員の皆さんのご意見をもっとたくさん聞かせてほしいです。

SSWerになっても短いスパンでやめていく人もいて、それがすごく残念です。協会活動を通じて仕事内容や待遇などについての悩みや葛藤を共有し、若いSSWerが長く続けられる仕事になったらと思っています。

「協会員に一言お願いします！」

これまで協会会長は、専門性が高く、経験も長い、謂わば香川のスクールソーシャルワークのパイオニアといえる先輩方が就任されてこられました。私は年齢こそ不足していませんが、SSWerとしてやっとな8年目、まだまだ未熟者です。でも、だからこそ、見るところもあるかと自負しています。会員の皆さんに支えていただきながら、務めていきたいと思っていますので、これから2年間どうぞよろしくお願いいたします。

ー今日は、ありがとうございました。ー

★:協会からお知らせ

■会計

【お願い】協会年会費の入金をお願いします。
 正会員 5000円 賛助会員 2000円
 銀行名:百十四銀行 志度支店(店番225)
 口座名:香川スクールソーシャルワーカー協会 会計 平木 陽子
 口座番号:普通)0920213

■編集広報

【依頼】2021年度 実践活動報告集の原稿をお願いします。
 締め切り:8月1日(日) 提出先:編集広報委員会メールアドレス katsudouhoukoku_kagawa_ssw@yahoo.co.jp

■事務局

【講師派遣依頼】講師の依頼があり、協会名で講師依頼を引き受ける場合は、協会宛に講師派遣依頼文を送って
 もらうようお願いいたします。

■企画運営委員

研修で取り上げてほしい内容等がありましたら、企画運営委員会宛先(右記QRコード)迄ご連絡ください。



(企画運営委員会QRコード)

新規 協会員 募集!

現に学校現場においてスクールソーシャルワークを行っている方
 スクールソーシャルワークに関心のある方
 入会をご希望の方は、事務局までメールでお知らせください。

協会活動

★:参画

■香川県健康福祉部
 子ども政策推進局 子ども家庭課
 「ヤングケアラー実態調査」
 調査項目を検討する会議に
 参加しました。(会長)

★:定例会・役員会

■定例会
 6月4日(土)10:30~
 【次回定例会】
 8月20日(土)10:00~
 ■役員会
 7月9日(土)12:00~

★:研修報告

■6月4日(土)9:00~
 「朝活!」
 ■7月9日(土)10:00~
 「ケース会議の開催の仕方」



年間研修スケジュール

5月7日(土)	総会	10月1日(土)	朝活
6月4日(土)	朝活	11月	セミナー 「児童虐待に関する事例検討」
7月9日(土)	ケース会議の開催の仕方	12月3日(土)	朝活
8月6日(土)	朝活	1月	事例検討Ⅱ
9月	事例検討Ⅰ	2月4日(土)	朝活

感想

6/4(土)
「朝活!」

スクールソーシャルワーカーの活動を行う上での悩み、業務の内容などスクールソーシャルワーカー同士で共有することが出来ました。

また、スクールソーシャルワーク活動だけではなく、ソーシャルワーカーとして地域や各関係機関との繋がり難しさを感じました。

土居 やよいさん(丸亀市SSWer)

会員紹介



川添 美智さん
(丸亀市SSWer)

はじめましてのみなさま、お久しぶりのみなさま、川添美智です。4月から、丸亀市教育委員会と私立中学高等学校で勤務をしています。

何年ぶりのソーシャルワーク業務に加え、協会副会長をお受けすることになり、私にとって2022年度はチャレンジの年になりそうです。現場を離れていたことも、新鮮で貴重な日々でした。そして復職した今も発見の毎日です。目まぐるしく過ぎる日常で、私が大切にしているのは、「自分時間」です。ただボーっとテレビを観たり、子どもを夫に任せて「わたし」を昔から知る友人と出かけたり、ネイルサロンで可愛い♡を満喫したり、先日は興味があったカラーセラピーの講習を受けてみたりもしました。様々な事柄を取っ払い、意識的に「わたし」自身になる時間を確保することはとても大事だと感じています。

コロナ渦で思うように繋がり持てない中、ZOOMも便利で良いツールですが、皆さんに直接お会いできる日を楽しみにしています。よろしくお願いします。

PICK UP

研修を開催したい人 大募集!

「こんな研修がしたい!」
 「こんな内容がしたい!」という人は、
 企画運営委員会にご連絡ください。



ML(メーリングリスト)

こちらから登録できます!



登録すると
 研修案内など新着情報を
 いち早く受け取れます。



こちらをチェック!



協会ホームページ
 研修案内も
 更新しています!

Thanks you for reading

香川スクールソーシャルワーカー協会

編集広報委員: 清水 美沙、福家 恭子
 事務局: 四国学院大学西谷研究室内
 香川県善通寺市文京町3-2-1
 メールアドレス: kagawa.k.ssw@gmail.com